

～コストと治療効果のバランスを考慮した～

乾癬治療

における生物製剤の選択基準と 今後求められる治療薬

●日 時 平成27年6月23日(火) 10:30～14:30 ●会 場 [東京・五反田]技術情報協会 セミナールーム
●聴講料 1名につき50,000円(消費税抜き・資料・昼食付き) [1社2名以上同時申込の場合1名につき45,000円(税抜)]
[大学、公的機関、医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。詳しくはお問い合わせください]

第1部 乾癬治療における費用効果分析

【10:30～12:00】

クレコンメディカルアセスメント(株) ディレクター 井上 幸恵 氏

【講座主旨】 現在、医療経済評価の政策利用に関する議論が進められています。今後の薬価交渉戦略においてはこうした動向を意識した考え方を取り入れる必要があると考えられます。本講座では乾癬治療薬の価値を薬剤経済学的に評価し、医療経済評価の基本的な用語および考え方について解説します。さらに、実際の分析事例を用いて医療経済分析資料の読み方とその解釈について理解を深めます。

1. 乾癬治療薬の価値の定義

- ・乾癬治療薬の臨床的有用性
- ・乾癬治療薬の薬剤経済学的有用性

2. 医療経済評価に関する最近の動向

- ・日本における動向
- ・海外における動向

3. 医療経済評価の基礎

- ・医療経済評価およびHTAの定義
- ・医療経済評価の主な分析手法について
- ・質調整生存年(QALY)とは
- ・効用値の評価方法
- ・分析モデルの説明(ディシジョンツリー・マルコフモデルなど)
- ・費用対効果の考え方(増分費用効果比(ICER)について)
- ・感度分析

4. 乾癬治療薬の費用効果分析

- ・医療経済分析資料の読み方のポイントと解釈(先行研究を用いて)
- ・薬剤経済学的エビデンスの構築方法

第2部 有効性・安全性からみた 乾癬治療における生物製剤の選択基準

【13:00～14:30】

近畿大学 医学部 皮膚科 教授 川田 暁 氏

【講師ご略歴】

昭和54年 東京医科歯科大学医学部卒業、同皮膚科入局
昭和63年 防衛医科大学校皮膚科講師
平成9年12月 帝京大学医学部附属市原病院皮膚科助教授
平成11年4月 近畿大学医学部皮膚科助教授
平成16年4月 近畿大学医学部皮膚科主任教授、現在に至る
現在に至る。

【講座主旨】 皮膚科領域において乾癬に対する治療の重要度はきわめて高い。2010年から本邦では生物学的製剤による治療が行われている。現在4種類の製剤が使用可能である。本講演では、生物学的製剤の有効性と安全性について解説する。さらに自験例を含めた治療における選択基準と、皮膚科医が生物学的製剤に対して求めているものについて述べたい。

1. 乾癬の疫学と病態

- 乾癬の疫学
- 乾癬の病態
- 乾癬の臨床症状と病型
- 乾癬のQOL

2. 乾癬における生物学的製剤

- 作用メカニズム
- 適応
- 使用ガイドライン
- 治療効果と副作用

3. 薬剤の選択における皮膚科医師の考えかた

- 他の薬剤との比較
- 作用メカニズムと治療効果
- 副作用
- 投与方法、特に自己注射
- 自己負担と高額医療
- 二次無効とバイオスイッチ
- 治療の中断と再開

4. 皮膚科医師が求める生物学的製剤による診療とは

- 費用対効果
- 病診連携
- 長期間の使用の問題点
- 今後予定されている新規薬剤

「乾癬」セミナー申込書

No.506102 6/23

【講師紹介割引 30,000円(税抜)】

会社名	事業所 事業部	講師からの紹介として、1名につき30,000円(税抜)でご受講できます。2名同時申し込み割引との併用はできませんのでご了承ください。申込書に必要事項をご記入の上FAXにてお申込みください。お申し込み後はキャンセルできませんのでご注意ください。申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。	
住所	〒		
TEL	FAX		
受講者1	所属部課 役職名	氏名 (フリガナ)	e-mail
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください (現在案内が届いている方も再度ご指示ください) [郵送(宅配便) ・ FAX ・ e-mail]			



技術情報協会

TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

FAX 03-5436-5080

【申込専用】